

栄東まちづくり協議会・委員会

2019 年 8 月 8 日 18:30～
栄東まちづくり協議会会議室

議題：

1 会員が所属する団体等との契約の承認案件

● 栄東まちづくり協議会規約 (委員会)

第 9 条 協議会に委員会を置く。

2 委員会は、委員をもって構成し、次の各号に掲げる事項を審議し、決定する。

- (1) 事業計画の立案及び予算の調製に関すること。
- (2) 事業報告の作成及び決算の調製に関すること。
- (3) 事業計画に基づく事業の執行に関すること。
- (4) 会員が所属する団体等との契約に関すること。
- (5) その他、協議会の運営に関すること。

(1) 契約の相手方

加藤 哲征（老松第 3 町内会会長）

名古屋市中区栄 5-19-4 K-POINT ビル 1001 号室

(2) 契約の内容

- ① 倉庫の賃貸借契約
ビルの立体駐車場を廃止してできる倉庫のうちの 14.92 m²を賃借
- ② 賃料
@4,000 円×14.92 m²=59,680 円≒60,000 円(税抜)
- ③ 保証金
2 ヶ月分
- ④ 契約期間
2019 年 8 月中の工事完了日～2020 年 3 月 31 日 更新あり

(3) 契約理由

- ① 備品、書類等の増加により収納スペースが不足。特に防犯カメラのメディア着脱用の脚立（タテ 3.55m×ヨコ最大 0.93m）の置き場所が必要。
- ② 事務所直下の 1 階で便利である。
- ② 近隣の貸倉庫、トランクルームより、天井高が高い(3.75m)割には廉価である。
＜参考＞
矢場町付近の屋内トランクルーム（高さ 2.1m）
0.64～9.07 m² 12,031～4,481 円/m²
屋外レンタルボックス（高さ 2.2m）
3.3 m² 3,636 円/m²

報告事項：

1 8/1 栄東まちづくりの会の報告 別紙 1

2 その他

* 今後の日程

栄東まちづくりの会

2019 年 8 月 1 日 (木) 18:30

栄東まちづくり協議会 会議室

栄東まちづくり協議会 提案資料

1 2019 年夏まつり

(1) 50 回記念事業報告

① 新街路灯 (66 本) バナー

- ・ 中土木事務所の道路占用許可、中警察署の道路使用許可を得て実施済み。
- ・ ビル及びビルの突き出し看板との近接、影響によりバナーのデザインが活きないところもあった。
- ・ 次年度は今年度の反省を踏まえて、実施を検討する。

② モチ投げ

実施済み。好評だったが、実施時刻が早まり、クレームが入った。

③ 記念誌の作成

- ・ 夏まつりと栄東まちづくり活動を合わせて記載する。現在、記事を作成中。

(2) 多文化共生事業

① 3 by 3

- ・ 参加 21 チーム、参加者 101 人であったが、外国人の参加率が低かった。
- ・ 来年度以降は多文化共生事業としての位置づけ、熱中症対策、ドルフィンズとの連携の可否、夏まつり以外に行うことのスタッフ確保の可能性を考慮し、事業の実施の可否、時期の変更の可能性を要検討。

② ゆかた着付け・盆踊り体験

- ・ 参加者
7/15 大人 30 人 子ども 20 人
7/16 大人 30 人 子ども 3 人
合計 大人 60 人 子ども 23 人 83 人
- ・ 来年度はゆかたの確保が可能か要確認。

2 多文化共生事業

- ・ 現在、FMC(フィリピン人移住者センター)に相談事業を委託中。
- ・ 昨年度同様、学習会等を実施予定。

3 地域提案協働事業

夏まつり、イルミネーションイベントの栄東まちづくりの会主体のイベント以外の、栄東地区の人的資源を活かし、栄東の街の特徴、ブランドを地域内外の多様な世代に持続的に発信するため、新しい街づくりの担い手を増やすことが必要。そのため、栄東で活動する人・店舗・団体等と「新しいイベント」を実施することが効果的である。

来年度からの公募型地域提案協働事業の制度設計に向けて、今年度、トライアルとして、地域提案協働事業のモデル事業の実施を検討。